

SUNHAK
PEACE
PRIZE

気候変動との闘 い

LEARN & ACT

私たちが 迎えている危機

- 2002年1月、南極半島3250 km²の巨大なラーセンB棚氷が瞬時に崩壊
- 2007年夏、北極海、去る数千年間変わることなく維持されてきた北極海の氷が溶け始め、その面積が産業化以前に比べ1/4に減少した。
- なぜこのようなことが起こったのでしょうか？



1. 私たちが迎えている危機 – 気候変動



- 気候：長い年月の間に観測された天気の平均値



- 気候変動：時間の経過とともに気候が次第に変化する現象

2. 気候はどのように変化してきたのか？

1°



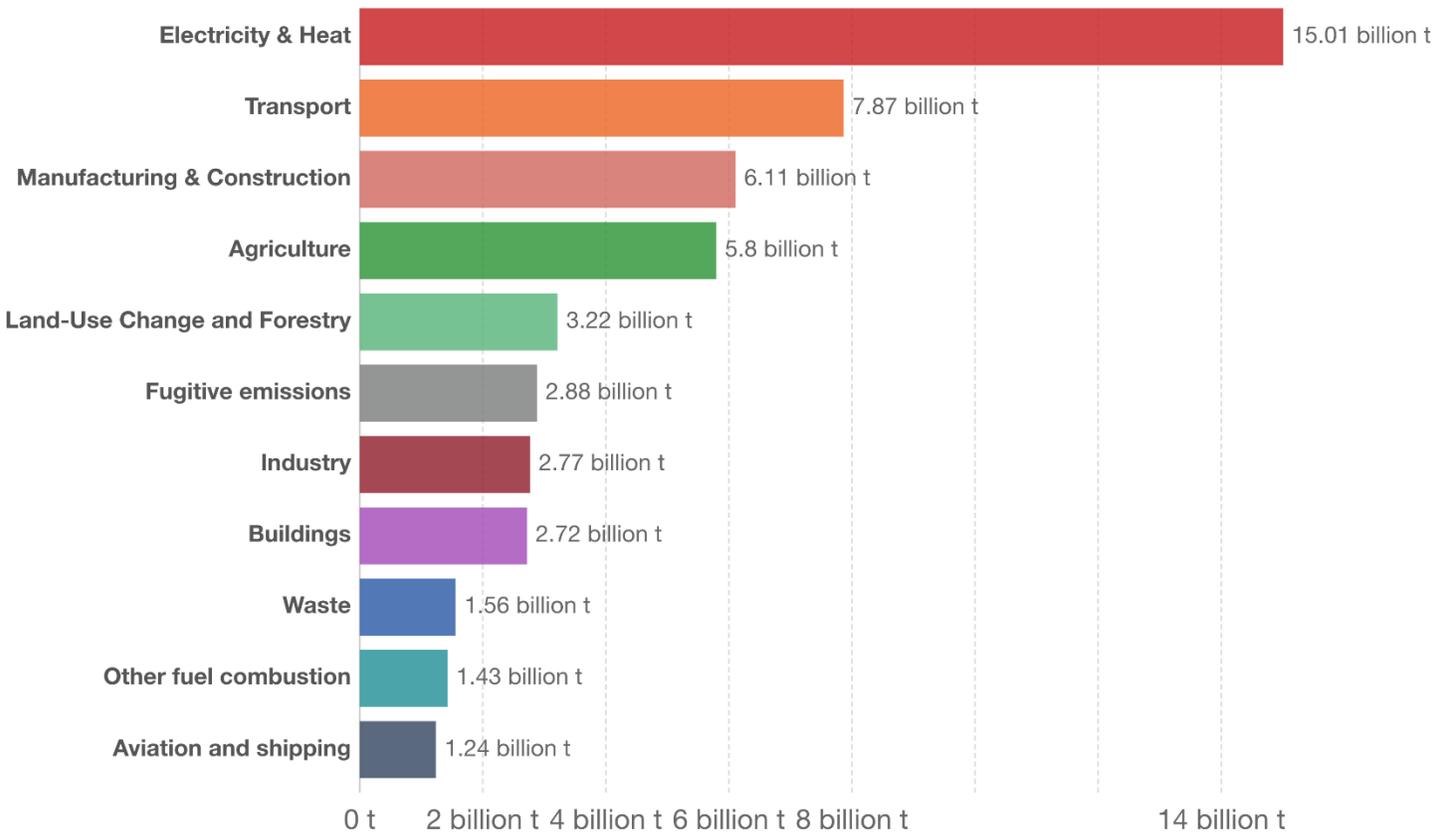
- 過去100年間余りのドラマチックな変化‘地球温暖化’
- 地球温暖化とともに見られる多くの変化

3. 気候はなぜ変化したのか？

Greenhouse gas emissions by sector, World, 2016

Greenhouse gas emissions are measured in tonnes of carbon dioxide-equivalents (CO₂e).

Our World
in Data



Source: CAIT Climate Data Explorer via. Climate Watch

OurWorldInData.org/co2-and-other-greenhouse-gas-emissions • CC BY

温室ガスと温室効果



人間の活動による人為的要
素

4. 温室ガスはなぜ増えたのか？ (1)

- 地球の歴史上最も効率的な燃料、石炭と石油
- 化石燃料の基盤の上に実現された人類の物質的豊かさと生活の便利



Shutterstock photo

4. 温室ガスはなぜ増えたのか？ (2)

- 家畜が吐き出すメタンガス
- 現代人の過度な肉食



UN photo/Mark Garten

4. 温室ガスはなぜ増えたのか? (3)

- 爆発的なゴミの増加、ゴミの分解過程で温室ガスが発生
- 無分別な山林の伐木、山林を通じた地球の自浄能力が減少



Greenpeace photo/Ibrahima Kebe Diallo

私たちの日常の中の気候変動

- 普段生活する中で気候変動の影響を実感したことがありますか？
- 私たちの周りで気候変動の兆候を探してみましょう。



5. 気候変動、何が問題なのか？ (1)



地球温暖化が早まっている中、地球のここそこで生態系の変化が続き、突然変異が生じている。写真は英国デボン市で発見された突然変異を起こしたリンゴ。©Royal Horticultural Society

- 生態系の82%が打撃
- 遺伝子の変異、蚊の増加、海洋生物の絶滅
- 人類の生存を威嚇

5. 気候変動、何が問題なのか？ (2)



UN photo/Evan Schneider

人類の健康を威嚇
細菌と害虫の活発な活動、
自然災害による上水源の汚染



自然災害の増加
洪水や台風、干ばつ、山崩れ、
山火事の頻繁な発生

5. 気候変動、何が問題なのか？ (3)



UNICEF/NYHQ2010-2982/Noorani

食糧危機



砂漠化、洪水や山火事による土壌の損失
：生物の絶滅と農作物耕作の困難

水不足

5. 気候変動、何が問題なのか？ (4)



UNICEF/NYHQ2010-2116/Asselin

グローバル不平等の加速化



貧困階層と開発途上国は
自然災害、食糧不足、生活の
基盤喪失などの気候変動問題に
さらに脆弱

これ以上放置できない 問題!

- 今まさに実践する時!
- 2100年、地球の温度は現在より最大6°C上昇!
- 気温が1°C上昇するごとに死亡率は3%増加、マラリア発生のリスクは最大20%増加

6°



6. 気候変動、どう防げるか？



- 2030年まで温室ガス排出量1/2!
- 2050年まで待機中温室ガス0!
- グローバル次元の協力が必要

7. 気候変動と闘う国際的努力



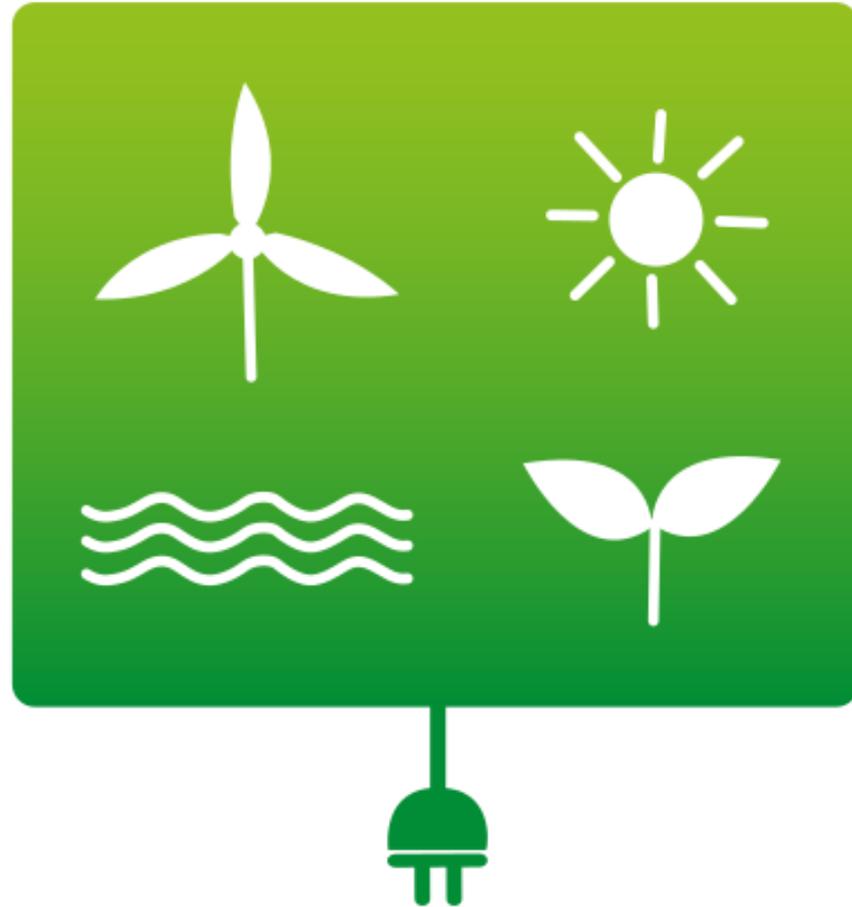
Unfccc photo

- パリ協定(気候変動)締結(2016年)
↑
- 京都議定書公式発効(2005年)
↑
- 気候変動に関する国際連合枠組条約
(UNFCCC)を採択(1994年)

7. 気候変動と闘う国際的努力

京都議定書	区分	パリ協定
温室ガス排出量減縮(1次:5.2%、2次:18%)	目標	2°Cを目標とし、1.5°C目標達成に努力
主に温室ガス減縮に焦点	範囲	温室ガス減縮だけでなく適用、財源、技術移転、力量培養、透明性を包括
主に先進国	減縮義務国家	全ての当事国

7. 気候変動と闘う国家的努力



- 温室ガス排出量を最小化するための政策と法案を準備
- 清浄エネルギーの開発
- 環境マークの指定: 企業と個人が環境調和型製品を生産し消費するよう奨励
- 気候変動脆弱層の保護と支援

7. 気候変動と闘う個人の努力

- エネルギーと資源の節約
- 公共交通機関と自転車の利用
- 環境配慮型商品の利用
- 木を植え育てる



© Gordon Welters / Greenpeace

Greenpeace photo/Gordon Welters

全人類のActionが必要!

- 気候変動は全地球的問題であるため、一国家または一個人の努力では決して防ぐことができません。
- 全世界各国のすべての社会構成員の協力が必要です。



8. 気候変動と闘う人々(1)

グレタ・トゥーンベリ:スウェーデンの青少年環境活動家(2003年生まれ)

- 2018年8月、学校を休んで気候変動対策の用意を促す単独デモを開始
- 2019年9月に開かれた国連気候行動サミットに出席するため、太陽光発電のヨットに乗って大西洋を横断

“あなた方は、自分の子どもたちを何よりも愛していると言いながら、気候変動に積極的に対処しないその姿で、子どもたちの未来を奪っています。”



UNICEF/UNI207485/Chalasanani

8. 気候変動と闘う人々(2)

アノテ・トン:南太平洋の島国キリバスの政治家、第5代大統領

- 気候変動により水面下に沈みつつある太平洋の島の危機状況を全世界に知らせ、国際的関心を訴える
- 海水面の上昇により脅威を受ける自国民の生存権を守るため積極的に対処すると同時に南太平洋の海洋環境のために努力した功労から、2015年鮮鶴平和賞を受賞



UN photo/Manuel Elias

8. 気候変動と闘う団体 (3)

- IPCC: 気候変動に関する政府間パネル。1988年、地球環境のうち、特に温暖化に関する総合的な対策の検討を目的に構成。
- グリーンピース: 1971年に結成された国際的民間環境保護団体。地球温暖化と気候変動を防ぎ、人類を守るため強力なキャンペーンを進行中。





UN photo/Mark Garten

“今、私たちの家が燃えています！
だから行動してください。”

- 環境運動家グレタ・トゥーンベリ

